

科目名「歯科保健指導論Ⅴ」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	岡元 明菜
科目ナンバリング	C-9-⑦-I-23	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	集団に対する指導方法を身に付け、健康教育についての知識・技能・態度を修得する。	
担当教員	岡元, 和田, 門脇, 鷹巣	
教科書	最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』医歯薬出版(株) 歯科衛生士教本 『歯科保健指導総論』医歯薬出版(株) 『改訂歯ブラシ辞典』学健書院 『歯肉を読む』クインテッセンス(株)	
参考図書	最新歯科衛生士教本 『小児歯科学』医歯薬出版(株) *各グループごとにライフステージに応じた参考図書を探す。	
評価方法 (EV)	提出物(技能試験振り返りシート, 技能試験レポート)20%, 定期試験80%を評価する。 ※再試験は行いません。	
学生への メッセージ オフィスアワー	歯科衛生士としての実務経験を活かし、歯科保健指導論について説明する。 小集団指導に向けて、指導案・媒体を作成してください。PDCAサイクルを活用し、評価・改善を行いましょ。不明な点は担当教員へ相談してください。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/9 第2回 4/16 第3回 4/23	学校歯科保健 (計画・実施)	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 小集団指導のための指導媒体を作成し指導方法を修得する。 【行動目標(SBOs)】 リハーサルを想定した最終チェックを行う。 媒体を1つ完成させる。 【準備学修項目・時間】 予習:メンバー全員が指導内容を把握していること。(20分) 復習:円滑にリハーサルが実施できるよう発表準備を進める。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有:実習 【学修方略(LS)】 実習	*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元

<p>第4回 4/30</p>	<p>学校歯科保健 リハーサル① (実施・評価)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 リハーサルを行い、全体の流れを確認し不備がないようにする。 【行動目標 (SBOs)】 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議する。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習：指導媒体を1つ完成させておくこと。(30分) 復習：リハーサルを基に指導案・媒体の修正を行う。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第5回 5/7 第6回 5/14 第7回 5/21</p>	<p>学校歯科保健 (評価・改善)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回のリハーサルをもとに、指導媒体および指導方法を修正する。 【行動目標 (SBOs)】 指導媒体の作成と指導方法を再考する。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 (60分) 予習：媒体を使用した指導方法を全員が把握しておくこと。(20分) 復習：対象者が理解しやすいような工夫をする。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第8回 5/28</p>	<p>学校歯科保健 リハーサル② (実施・評価)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを実施する。 【行動目標 (SBOs)】 全員が指導内容を把握している。 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習：対象者を想定した指導を考察する。(20分) 復習：ペアでの練習を行う。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第9回 6/4</p>	<p>学校歯科保健 (評価・改善)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 リハーサルで出た意見を元に、修正する。 【行動目標 (SBOs)】 実際の小集団を想定して練習できる。 講話者とアシスタントの役割を分担できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習：刷掃指導班毎に、担当学年の指導内容を把握しておくこと。(15分) 復習：指導案を観ずに発表できるようにする。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>

<p>第10回 6/11</p>	<p>学校歯科保健 リハーサル③ (実施・評価)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回までの反省点を踏まえたリハーサルを全員が実施する。 【行動目標 (SBOs)】 全員が指導内容を把握している。 リハーサルを実施できる。 より良い指導方法を討議できる。 媒体の複製を行う。 【準備学修項目・時間】 予習：指導媒体を使用した指導方法を把握しておくこと。 (20分) 復習：指導案を観ずに発表できるよう最終確認する。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第11回 6/18 第12回 6/25</p>	<p>小集団指導 (本番) (実施・評価・改善)</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 対象者に応じた対応を身につけ、集団指導の実際を学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 大きな声ではっきりと話すことができる。 全体を見て状況に応じた指示を出すことができる。 決められた時間内に実施することができる。 【準備学修項目・時間】 予習：実習に備え、各自練習をしておくこと。(20分) 復習：振り返りシートの記入。(15分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 別途指示</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第13回 7/2 第14回 7/9</p>	<p>小集団指導振り返り 改善・計画</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 前回の反省点を元に、媒体・指導内容の修正を行う。 集団指導を通しての振り返りを行う。 【行動目標 (SBOs)】 改善点を話し合い、修正を行う。 指導案の見直しを行う。 集団指導の特徴を再度考察する。 今後の課題を見つける。 【準備学修項目・時間】 予習：振り返りシートの記入(15分) 復習：改善点を修正し、次回に備えて練習する。(20分) 【アクティブラーニングの有無】 有：実習 【学修方略 (LS)】 ディスカッション 【場所 (教室/実習室)】 別途指示</p>	<p>*和田 *門脇 *鷹巣 *岡元</p>
<p>第15回 7/16</p>	<p>平常試験</p>	<p>第1回～第14回の授業内容から出題する。</p>	<p>*岡元</p>